

木造建築工事仕様書

I 工事概要

1 工事場所

島根県雲南市三刀屋町三刀屋71-1他

2 地域地区

都市計画区域（☒内・☐外）
用途地域等（近隣商業地域）

3 敷地面積

4,906.73㎡

4 建物用途

店舗

5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構造	階数	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
1	SHOP1	新築	木造	1	132.8	132.8
2	SHOP2・3	新築	木造	1	297.6	297.6
3	SHOP4	新築	木造	1	165.6	165.6
4	SHOP5	新築	木造	1	132.8	132.8
5						
合 計					728.8	728.8

II 工事仕様

1 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築木造工事標準仕様書（平成28年版）」（以下「木標仕」という）による。

2 特記事項

(1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を適用する。

○印の無い場合は、＊印のあるものを適用する。

○印と⊙印のある場合はともに適用する。

(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、木標仕の当該項目・図または表を示す。

《 》内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章

項目

特記事項

①

① 適用基準等

＊公共建築工事標準仕様書（平成28年版〔平成28年6月改定〕）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
＊建築工事標準詳細図（平成28年版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
・公共住宅標準詳細設計図集（第4版）
公共住宅事業者等連絡協議会監修

②

材料の品質等

本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1）～5）の事項を満たすものとする。
ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1）～5）を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。

1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
3）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
4）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
5）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。

なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。
また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。

ただし、一般社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(平成29年版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成29年版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

③

特別な材料の工法

標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品の指定工法によることができる。

○しまね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。

登録技術	適用箇所

章

項目

特記事項

④

電気保安技術者(1.3.3)
5 発生材の処理等(1.3.11)

工事現場における電気保安技術者は、監督職員の指示に従い、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
・引き渡しを要するもの（ ）
・現場において再利用を図るもの（ ）
産業廃棄物の処理は下記による

項目	品 目	搬出場所	距離	処分費	備考
特定建設資材					
特別管理産業廃棄物					
その他					

・建設リサイクル法届出対象工事

以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。
配置する位置は別に図示する。

名 称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等
交通誘導員A		
交通誘導員B		
交通整理員		

(注)交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。

⑥

交通安全管理

⑦

技 能 士(1.5.2)
8 化学物質の濃度測定(1.5.9)

技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的に活用に努めること。

下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。
測定化学物質名：
・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン・パラジクロロベンゼン
測定方法：
・営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領
・学校施設工事における環境衛生検査の濃度測定要領
・住宅性能表示制度に基づく測定方法
(ただし書きによる測定方法を含む)

測定箇所： 箇所
測定対象室：

下記のものを提出する。
仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。

区 分	分 類	サイズ (mm)	提出部数
工事中(着工前含む)	＊カラー	＊80×120 程度	1 部
完 成	＊カラー	外部全景 ＊120×170 程度 ・80×120 程度 その他 ＊80×120 程度	3 部
		フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベタ焼き又はインデックスプリントとともに提出する。	1 部
		デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。	1 部

＊写真及びフィルムは、市販のJIS A4判の工事前アルバムにて製本し、提出する。

⑨

工事写真

⑩

完成図及びマイクロフィルム

下記のものを、完成後15日以内に提出する。
仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。

品 名 ・ 仕 様	提出部数
＊原因（設計原因の訂正でもよい）	1 部
＊竣工図 製本サイズ（＊A3縮小版・原図サイズ）白焼 表装（＊レザック表紙（ラミネート仕上）・黒表紙金文字入り）	2 部
＊施工図（構造躯体図、設備の配管配線図、監督職員が指示する図面） 製本サイズ（＊A3縮小版・原図サイズ）白焼 表装（＊レザック表紙（ラミネート仕上）・黒表紙金文字入り）	1 部
＊電子データ（画像データ、CADデータ）（CD-R等） ・マイクロフィルム（島根県マイクロフィルム仕様書による）	1 部

⑪

保全に関する資料(1.7.3)

書 類 名	提出部数
建築物等の利用に関する説明書（電子データ共(CD-R等)） （建築物等の利用に関する説明書作成要領による）	
機器取り扱い説明書	
機器性能試験成績書	
官公署等届出書類	
その他監督職員が指示するもの	2 部

章

項目

特記事項

⑫

特定元方事業者の指名

下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。
○本工事の受注者
・関連他工事の受注者（ ）

提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は免注者に委譲するものとする。

建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速 V0(m/s) ○30・32・34
地表面粗土区分・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
積雪荷重 告示第1455号、島根県建築基準法施行細則による

契約約款第51条における保険の加入期間は、工事着手から工事の完成期日後 40 日とする。

⑬

施工図及び施工計画書

⑭

耐荷重及び耐外力

⑮

火災保険

⑯

工事実績情報の登録

・工事受注時 契約締結後10日以内
・登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内
・工事完成時 工事完成後10日以内

17

関連他工事

⑰

仮設工事

⑱

仮囲い及び出入口

⑲

養生シート

7

洗 車 場

⑳

木製安全施設製品（県産木材製品）

・工事前標示板（表示板1,400mm×1,100mm用） 台
＊工事前看板（表示板1,400mm×500mm用） 2台
＊工事前バリケード 5台

㉑

土 地 業 基 礎 工 事

㉒

埋戻し及び盛土の種類(3.2.3)

埋戻し・A種・B種・C種・D種《表3.2.1》
盛土・A種・B種・C種・D種《表3.2.1》
(C種の場合の詳細は、施工条件書による。)

㉓

建設発生土の処理(3.2.5)

指定処分・A・B・C・D・E・F
(詳細は、施工条件書による。)

3

山留め(3.3.2～3)

4

試験杭(4.2.2)

＊図示による

5

杭の荷重試験(4.2.3)

・鉛直荷重試験
試験杭の位置及び荷重荷重等は図示による。
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。

6

地盤の荷重試験(4.2.4)

平板荷重試験
試験位置及び荷重荷重は図示による。
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。

杭の種類	＊PHC杭	
規格名称	JIS A 5373	
曲げ強度による区分	図示による	
寸 法 (径×長さ)	図示による	
設計支持力(kN/本)	図示による	
先端部形状	開放形	
継手の工法	溶接継手	
杭頭の処理	図示による	

7

既製コンクリート及び鋼杭地業(4.3節、4.4節)

工 法
・プレキャスト併用打込み工法（掘削長・径は図示による）
・セメントミルク工法（支持地盤は図示による）
・特定埋込杭工法（支持地盤は図示による）

杭の精度
水平方向の位置ずれ
・杭径の1/4かつ100mm以下

章

項目

特記事項

8

場所打ちコンクリート杭地業(4.5節)

⑨

砂利地業(4.6.2節)

⑩

床下防湿層(4.6.5節)

11

その他の地業

⑫

鉄筋の種類(5.2.1)

種類の記号	径
＊SD295A	D10 D13
＊SD345	
・	
・	

⑬

溶接金網(5.2.2)

寸法 6.0φ×100×100 ○6.0φ×150×150
施工箇所（ ）

⑭

継手(5.3.4)

継手の工法

部位	継手工法と適用後の範囲
・柱主筋	＊ガス圧接（D19以上）・
・梁主筋	＊ガス圧接（D19以上）・
・基礎スラブ、耐圧スラブ	・ガス圧接（ ）・
○土間	○重ね継手（ ）・
・耐震壁	＊重ね継手・
・杭主筋	＊重ね継手・

鉄筋の継手位置は鉄筋3分割造筋指針・同解説（（一社）日本建築学会）による

⑮

定着長さ(5.3.4)

柱に取り付ける梁の引張り鉄筋
＊40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする
・
上記以外の鉄筋
＊40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする
・

16

圧接完了後の試験(5.4.9)

抜取試験の方法
＊超音波探傷試験・引張試験
受注者が検査機関と直接締結した契約書等の写しを提出する。

⑰

コンクリートの種類と強度(6.2.1～2)《6.10.1～2》

＊普通コンクリート

設計基準強度(Fc)	気乾単位容積質量	スランブ	適用箇所
＊21N/㎠	＊2.3t/㎥程度	15	基礎（土間）

・軽量コンクリート

設計基準強度(Fc)	種 別 (N/㎠)	所要気乾単位容積質量(t /㎥3)	適用箇所
	・1種 ・2種		
	・1種 ・2種		

⑱

プレキャストコンクリート《6.2.1》《6.4.1～2》

19

構造体コンクリートの仕上り(6.2.5(b))

打放し仕上りの種別（合板せき板を用いる場合）《表6.2.4》

種 別	適用箇所
・A 種	
・B 種	
・C 種	

株式会社 坂本建築設計事務所

SAKAMOTO ARCHITECTS` OFFICE

〒690-0887 松江市殿町97

一級建築士事務所登録 島根-1338

一級建築士登録 242983 坂本 拓三

TEL(0852) 25-2222

島根-1338

坂本 拓三

工事名

図面名

SAKURAマルシェ(仮称)新築工事

特記仕様書(1)

縮尺

代 表

検 図

担 当

作成日

平成30年3月

A・C・E・P・M


A-1

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																											
	20	塩化物量、アルカリ総量及び混和材料《6.3.1(d)》《6.5.4》	塩化物量 0.3kg／m3以下《6.5.4(a)》 アルカリ総量 総量3kg／m3以下《6.5.4(b)》 混和剤 * A E減水剤又は高性能 A E減水剤 混和材	5	軸組工法（壁構造系）工事	1	共通材料（5.2.2～3）	2	接合金物・接合具等（5.2.4）	以上	3	原寸図（6.4.2） 木材の表面仕上げ（6.4.6） アンカーボルトの埋込み（6.5.3）	4	5	22	マスコンクリート《6.13.2》 無筋コンクリート《6.14.1》	21	型枠のせき板《6.8.3》	塩化物量 0.3kg／m3以下《6.5.4(a)》 アルカリ総量 総量3kg／m3以下《6.5.4(b)》 混和剤 * A E減水剤又は高性能 A E減水剤 混和材 材 料 * 合板（厚さ * 12mm ） ・表面加工品 * B－C ・床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による） 適用箇所（ ） ・メッシュ型枠 コンクリートの増打ち厚さ 10mm 規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm 適用箇所（ ） ・断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh ² ℃／kcal ） 適用箇所（ ） ・MCR工法用シート 適用箇所（ ） ・化粧型枠 参考品番（ ） 適用箇所（ セメントの種類 ） スランブ * 15cm	設計基準強度(Fc) スランブ 適用箇所 * 18N／mm2 ・ 15cm * 6.14.1(e)による 捨てコンクリート																											
4	木造工事	1	防腐・防蟻処理（4.2.1～3）	2	軸組工法（軸構造系）工事	4	アンカーボルトの埋込み（5.5.3）	5	釘及び木ねじの工法（5.5.9）	6	真壁造土塗り壁耐力壁（5.9.6）	7	鉄筋耐力壁（5.9.9）	8	大臣認定耐力壁（5.9.10）	3	防火被覆処理（4.3.1～3）	4	島根県産材	1	防腐・防蟻処理（4.2.1～3） 防腐措置（4.2.4） 防火被覆処理（4.3.1～3） 島根県産材																										
					6	軸組工法（軸構造系）工事	1	共通材料（6.2.2～3）	2	接合金物・接合具等（6.2.4）	3	接合金物・接合具等（6.2.4） ・製造接合金物 寸法・形状 * 図示による 鋼材の材質 表面処理 ・溶融亜鉛めっき（種別 ） ・電気亜鉛めっき（種別 ） ・錆止め塗装（種別 ） ・「接合金物規格（Zマーク表示金物）」 ・「接合金物規格（Cマーク表示金物）」 ・「同等認定金物（Dマーク表示金物）」 ・「性能認定金物（Sマーク表示金物）」 ・釘及び木ねじ ・「接合金物規格（Zマーク表示金物）」 ・「接合金物規格（Cマーク表示金物）」 ・「同等認定金物（Dマーク表示金物）」 ・「性能認定金物（Sマーク表示金物）」 ・特殊な釘及び木ねじ（詳細は図示による） ・ボルト、アンカーボルト、ナット及び座金 ・「接合金物規格（Zマーク表示金物）」 ・「接合金物規格（Cマーク表示金物）」 ・「同等認定金物（Dマーク表示金物）」 ・「性能認定金物（Sマーク表示金物）」 ・表6.2.2による（座金の種別： ）	4	軸組構法（軸構造系）工事	1	共通材料（6.2.2～3）	2	接合金物・接合具等（6.2.4）	3	接合金物・接合具等（6.2.4） ・機械加工（・ A 種 ・ B 種 ・ C 種） ・手加工（・ A 種 ・ B 種 ・ C 種） ・構造用集成材の表面仕上げ（・ A 種 * B 種 ・ C 種）（表5.4.4） ・機械加工（・ A 種 * B 種 ・ C 種）（表5.4.6） ・丸太材の表面仕上げ ・機械加工（・ A 種 ・ B 種） ・手加工（・ A 種 ・ B 種） 埋込み深さ * 図示による 保持、埋込み工法 ・ A 種 ・ B 種 部位ごとの釘の種類及び釘打ちの間隔 * 図示による ・構造材を仕上材として用いる場合の釘打ち ・隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 間渡し竹 ・ マダケ ・ シノチク 土塗り壁の厚さ * 図示による 材料及び工法 * 図示による ・床勝ち大壁造の構造用合板耐力壁 材料及び工法 * 図示による ・床勝ち真壁造の構造用合板耐力壁 材料及び工法 * 図示による ・	5	表面仕上げ（9.1.3） 一般事項（9.2.1） 木 材（9.2.2） ④ 合 板 等（9.2.3）	1	表面仕上げ（9.1.3） ① 機械加工（表9.1.1） 種 別 適 用 箇 所 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・手加工（表9.1.2） 木材の含水率 * A 種 ・ B 種（表9.2.1） 製材 * 「製材の日本農林規格」による（寸法・形状は図示による） ・「製材の日本農林規格」以外（寸法・乾燥処理・防虫処理・難燃処理は図示による） 造作用集成材 * 「集成材の日本農林規格」による ・「集成材の日本農林規格」以外 ・造作用集成材（寸法は図示による） 施 工 箇 所 樹 種 見付け材面の品質 ・ 化粧ばり造作用集成材（寸法は図示による） 施 工 箇 所 芯材の樹種 化粧等級の樹種 化粧等級の厚さ(mm) 見付け材種の品質 柱 * 杉 ・ * 1.0 ・ * 1等 ・ 鴨居・長押・回縁 * 杉 ・ * 0.6 ・ * 1等 ・ 天井板 * 杉 ・ * 0.2 ・ * 1等 ・ 敷居 * 枿 ・ * 1.5 ・ * 1等 ・ ・ 化粧ばり構造用集成材（寸法は図示による） 施 工 箇 所 芯材の樹種 化粧等級の樹種 化粧等級の厚さ(mm) ・ 下地用合板 ・普通合板（厚さ * 図示による ） 表板の樹種 ・ ラワン ・ しな ・ 針葉樹 接着の程度 * 1 類 ・ 2 類 板面の品質（広葉樹）・ 1 等 ・ 2 等（針葉樹）・ C－D ・ 処理 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防炎処理 ① 構造用合板（厚さ * 図示による ） 等級 ・ 1 級 * 2 級 接着の程度 * 特類 ・ 1 類 表板の樹種 ・ ラワン ・ しな ・ 針葉樹 板面の品質 * C－D ・ 処理 ・ 防虫処理 ・	10	防水工事	1	FRP系塗膜防水（10.2.2）（10.2.4）	2	シーリング（10.3.2）（10.3.5）	3	防水テープ（10.4.2）	4	バルコニー手すり（10.4.3）	5	ケイ酸質系塗布防水（10.5.1）	11	石工事	1	天然石《10.2.1(a)》	2	取付け金物《10.2.2》	3	その他の材料《10.2.3》	4	定 礎	品質（JIS A 5003による等級） 床 用 * 2等品 ・ その他 * 1等品 ・ 形状及び寸法 * 図示による 石材の種類・仕上げ等（表10.2.1）（表10.2.2） ・乾式工法的方式 ・スライド方式 ・ ロッキング方式（表10.2.4） ・あと施工アンカー 材質（ ） 寸法（ ） 石裏面処理材 ・ 石材施工業者の指定製品 裏打ち処理材 ・ 石材施工業者の指定製品 ドレンパイプ ・ 金物固定充填材料 ・ 石材施工業者の指定製品 定礎石 種類（産地、名称等） ・ 寸法(mm) W×H×t＝ 収納箱 材質 * ステンス(SUS304) t=0.8mm ・ 鋼板 t=0.4mm 寸法(mm) W×H×t＝

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項														
⑫ タイル工事	①伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の設置位置 《11.1.3》	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の設置位置 外壁 ・ 図示による ・ 《表11.1.1》による 伸縮調整目地の設置位置 屋内 ・ 《11.1.3(b)》による	⑭ 金属工事	①あと施工アンカー 《14.1.3(b)》	あと施工アンカーの種類 ・ 金属系アンカー ・ 粘着性アンカー 引抜き耐力の確認試験 ＊ 機械的簡易引抜試験機による引張試験 ・ 行わない 設計用引張強度 屋外 ＊ #400 ・ HL ・ 図示による 屋内 ・ #400 ＊ HL ・ No.2B ・ 図示による	7仕上塗材仕上げ (15.8.2)	(表15.8.1)															
	②タイル 《11.2.2》《11.3.2》 《11.4.2》	タイルの種類 ＊ 一般品 ・ 再生材利用タイル <table><tr><th>施工箇所</th><th>形状寸法(mm)</th><th>吸水率による区分</th><th>耐摩耗の有無</th><th>備考(参考品番等)</th></tr><tr><td>トイレ床</td><td>600×300</td><td>Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類</td><td>・有 ・施釉・無釉</td><td>セラデック・ヴュンゲ グリップタイプ (アドヴァン) 同等</td></tr><tr><td>外部床</td><td>600×300</td><td>Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類</td><td>・有 ・施釉・無釉</td><td>アヴァンティ (INAX) 同等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類</td><td>・有 ・施釉・無釉</td><td></td></tr></table> ＊ タイルの色は特記無き限りメーカー標準色とする。 役物使用箇所(形状は図示による) 内装 ＊ 出隅 ＊ 天端 ・ 外装 ＊ 出隅 ＊ 窓台 ＊ マグサ ・ (標準一体成型品以外は接着成型品とする) タイルの試験張り ＊ 行わない ・ 行う () タイルの見本焼き ＊ 行わない ・ 行う ()		施工箇所	形状寸法(mm)				吸水率による区分	耐摩耗の有無	備考(参考品番等)	トイレ床	600×300	Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	・有 ・施釉・無釉	セラデック・ヴュンゲ グリップタイプ (アドヴァン) 同等	外部床	600×300	Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	・有 ・施釉・無釉	アヴァンティ (INAX) 同等	
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率による区分	耐摩耗の有無	備考(参考品番等)																		
トイレ床	600×300	Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	・有 ・施釉・無釉	セラデック・ヴュンゲ グリップタイプ (アドヴァン) 同等																		
外部床	600×300	Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	・有 ・施釉・無釉	アヴァンティ (INAX) 同等																		
		Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	・有 ・施釉・無釉																			
3セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り 《11.2.7》	モルタル塗りのコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒らし工法(高压洗浄) 壁タイル張りの工法 外装タイル ・ 密着張り ・ 改良積上げ張り ・ 改良圧着張り ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り	3アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 《14.2.2》	<table><tr><th>適用箇所</th><th>表面処理の種類</th><th>皮膜又は複合皮膜の種類</th></tr><tr><td></td><td>・ A-1種 ・ A-2種 ・</td><td>・ AA15 ・</td></tr><tr><td></td><td>・ B-1種 ・ B-2種 ・</td><td>・ B ・</td></tr><tr><td></td><td>・ C-1種 ・ C-2種 ・</td><td>・ AA6 ・</td></tr><tr><td></td><td>・ D 種</td><td></td></tr></table>	適用箇所	表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類		・ A-1種 ・ A-2種 ・	・ AA15 ・		・ B-1種 ・ B-2種 ・	・ B ・		・ C-1種 ・ C-2種 ・	・ AA6 ・		・ D 種					
適用箇所	表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類																				
	・ A-1種 ・ A-2種 ・	・ AA15 ・																				
	・ B-1種 ・ B-2種 ・	・ B ・																				
	・ C-1種 ・ C-2種 ・	・ AA6 ・																				
	・ D 種																					
4接着剤による陶磁器質タイル張り 《11.2.7》	モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒らし工法(高压洗浄)	4鉄鋼の亜鉛めっき 《14.2.3》	<table><tr><th>表面処理方法</th><th>種 別</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td rowspan="3">溶融亜鉛めっき</td><td>・ A種</td><td></td></tr><tr><td>・ B種</td><td></td></tr><tr><td>・ C種</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">電気亜鉛めっき</td><td>・ D種</td><td></td></tr><tr><td>・ E種</td><td></td></tr><tr><td>・ F種</td><td></td></tr></table>	表面処理方法	種 別	適用箇所	溶融亜鉛めっき	・ A種		・ B種		・ C種		電気亜鉛めっき	・ D種		・ E種		・ F種			
表面処理方法	種 別	適用箇所																				
溶融亜鉛めっき	・ A種																					
	・ B種																					
	・ C種																					
電気亜鉛めっき	・ D種																					
	・ E種																					
	・ F種																					
	5陶磁器質タイル型枠先付け 《11.4.3》	・ タイルシート法 ・ 目地樹法 ・ 棧木法	⑮ 左官工事	1共通材料 (15.2.3～4)	・ ラス 素材による区分 () 種類 () 単位体積当りの質量 () ・ 木質系セメント板 木毛セメント板 ・ HW ・ MW ・ NW	8セパレート材塗り 《15.4.2》	(表15.8.2)															
				2下地 (15.2.3)	ラス系下地 ・ 直張りラスモルタル下地 ・ 直張りラスシート下地 ・ 通気構法単層下地 ・ 通気構法二層下地																	
				③モルタル塗り (15.3.2)	既調合モルタル ・ 使用する ・ 使用しない 既製目地材 ・ 設ける ・ 設けない 適用箇所 () 形状 ・ 図示による ・ 外壁タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない																	
				4せつこうアスター塗り (15.4.3)	上塗り ・ 既調合プラスター(上塗り用) ・ しっくい塗り																	
				5しっくい塗り (15.6.2)	・ 現場調合しっくい ・ 既調合しっくい 製造所 () 種類 ()																	
				6小舞壁塗り (15.7.2～8)	のり ・ 土壁用 ＊ つのまた ・ ・ 砂壁用 ＊ ふのり ・ 色土 ・ 土物仕上に用いる色土の種類 () ・ 大津仕上に用いる色土の種類 () 色砂 種類 () 工程の種類 ＊ A種 ・ B種 仕上げ工法 ・ 土物仕上げ 種類 () ・ 大津仕上げ 種類 ()																	
⑬ 屋根及びとい工事	①共通材料 (13.2.2)	下葺材料 ＊ 改質アスファルトルーフィング下葺材(一般タイプ) ・ アスファルトルーフィング940 改質アスファルトルーフィングの積雪寒冷地対策 ・ 行う ・ 行わない	⑯ 木造工	①6 建具工事	1防火戸 (16.1.3)	煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。 ＊ 扉にラッチ受座用切込開口補強を行う ・ 枠に解錠機構用切込開口補強を行う	8セパレート材塗り 《15.4.2》	(表15.4.1)														
	②金属板葺 (13.2.2～8)	工法 ・ 平葺(一文字葺) ・ 心木あり瓦棒葺 ・ 心木なし瓦棒葺 ・ 横葺 ・ 立平葺 金属板の種類 ＊ 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(屋根用) ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板(用途 A種、下地鋼板 SG) ・ 溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(屋根用) ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(屋根用) ・ 金属板の厚さ ＊ 図示による 雪止め ＊ 設置する ・ 設置しない			2網戸 (16.2.3(e))	種類 ・ 可動式 ・ 固定式 表面処理 ・ B-1種 ・ B-2種(色調:) 防虫網の材質 ＊ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製																
	3粘土瓦葺 (13.4.2～3)	製法による区分 ＊ ゆう葉がわら ・ いぶしがわら 形状による区分 ＊ J形 ・ S形 ・ F形 寸法による区分 ・ 49A ・ 49B ・ 53A ＊ 53B ・ 産地による区分 ＊ 石州瓦 役物瓦の種類 ・ がんぶり ・ のし瓦 ・ 軒瓦 ・ そで瓦 雪止め瓦 ＊ 使用する ・ 使用しない 棟の工法 ・ 7寸丸伏せ棟 ・ のし一体棟 ・ のし積み棟			3樹脂製建具 (16.3.2) (16.3.4)	性能及び構造 種別 ＊ A種 ・ B種 ・ C種 (表16.3.1) ・ 防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級 ・ T-A種(T-1) ・ T-B種(T-2) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級 ・ H-A種(H-4) ・ H-B種(H-5) ・ H-C種(H-6)																
	4スレート葺 (13.5.2～3)	屋根スレートの材料 種類、寸法及び形状、色彩等 ＊ 図示による 雪止め瓦 ＊ 使用する ・ 使用しない			4網戸 (16.2.3(e))	種類 ・ 可動式 ・ 固定式 表面処理 ・ B-1種 ・ B-2種(色調:) 防虫網の材質 ＊ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製																
	5アスファルトシングル葺 (13.6																					

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																																						
	⑮ ガラス (16.14.2)	ガラスの品種・性能・厚さ等は図示による ガラス留め材（防火戸を除く） ・シーリング材 ・ガasket（・グレイソングチャンセル形・グレイソングビード形） 熱線反射ガラスの映像調整・行う・行わない		4 合成樹脂塗床 《19.4.3》	・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床 仕上げの種類 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床 工法及び仕上げの種類 ・薄膜流し展べ工法（・平滑・防滑） ・厚膜流し展べ工法（・平滑・防滑） ・樹脂モルタル工法（・平滑・防滑） ・薄膜型塗床材 品名・工法 ・単層フローリング 品名・フローリングボード1等・フローリングブロック1等・モザイクバークット等 工法・湿式工法（モルタル埋込み工法） ・乾式工法 ・釘留め工法（・根太張り・直張り） ・接着工法 ・複合フローリング 品名・複合1種・複合2種・複合3種 工法・乾式工法 ・釘留め工法（・根太張り・直張り） （・A種・B種・C種） ・接着工法 仕上げ ・ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り ・生地のままワックス塗り ・塗装品 種別 ・A種・B種・C種・D種 D種の場合の畳床の記号 ・KT-I・*KT-II・KT-III・KT-K・KT-N		9 断熱材 《19.9.2～3》	・A種押出法ホリスレンフォーム断熱材（スキン層なし） 種類・*3種b・ 厚さ(mm)・*図示による ・A種ビーズ法ホリスレンフォーム断熱材 種類・*特号・1号・2号・3号・4号 厚さ(mm)・*図示による ・A種硬質ウタソフォーム断熱材 種類・1種・2種1号・2種2号・2種3号・2種4号 厚さ(mm)・*図示による ・吹付け硬質ウタソフォーム断熱材 種類・*A種1・ 厚さ(mm)・*図示による ・グラスウール断熱材 種類・*24K・32K・40K・ ホム47kg/m ³ 放散による区分・*F☆☆☆☆ 呼び厚さ・25・50・ ・住宅用グラスウール断熱材 ホム47kg/m ³ 放散による区分・*F☆☆☆☆ 相対密度(kg/m ³)・10・16・24・ 呼び厚さ・50・75・100		5 移動間仕切 《20.2.4》	操作方法による区分 ・手動式・電動式・部分電動式 パネル表面材の材質及び仕上げ ・溶融亜鉛めっき銅板焼付塗装仕上げ ・合板張り（・クロス張り・OP塗り） パネル圧接装置の操作方法・製造所仕様・ 遮音性能・透過損失36dB以上・指定なし																																																																						
	16 ガラスブロック積み (16.14.5)	表面形状 ・正方形 ・長方形		5 フローリング 張り 《19.5.2～7》			⑥ トイレブース 《20.2.5》	表面材・ <input type="radio"/> マシン樹脂系化粧板・ホリスレン樹脂系化粧板 ・塗装ステンレス板 エッジ材質形状・ <input type="radio"/> アルミ製エッジ・ステンレス製 幅木の材質・ <input type="radio"/> スチール製・																																																																									
	17 付属電気設備	電動シャッター、電動オーバーヘッドア、自動ドア等に付属する電気設備の 施工範囲は下記による。 一次側電源供給・*別途工事・本工事 二次側配管配線器具付・*本工事・別途工事 0.4kW以上の三相電動機には、機器付属の操作盤内に電動機保護用 遮断器及び進相用コンデンサを設置する。		6 畳敷き 《19.6.2》			7 階段滑り止め 《20.2.6》	材質・ステンレス製・黄銅製・アルミ製 フラット型・無・有（・タイルと同材・ステンレス製） 形式・ビニルタイルまたは合成ゴムタイル入り・ 幅(mm)・35・ 工法・接着工法・埋込み工法																																																																									
17 塗装工事	① 材料等 《18.1.3》	トルエン、キシレン等を含む材料については、できるだけ含有量の 少ない材料の使用に努める。また、施工中及び施工後十分な換気を行 う。		⑦ せっこうボード、 その他ボード 及び合板張り 《19.7.2～3》	せっこうボード、その他ボード類の種類、厚さ、防火性能等は、 図示による。 合板の種類等 ・普通合板 種別・*1類・2類 表板の樹種・ラワン・ <input type="radio"/> しな・針葉樹 板面の品質（広葉樹）・1等・ <input type="radio"/> 2等 （針葉樹）・C-D・ 処理・防虫処理・防炎処理 厚さ・*図示による・ ・天然木化粧合板 化粧板の樹種・ 処理・防虫処理・防炎処理 厚さ・*図示による・ ・特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ・オーバーレイ（・ホリスレン・マシン）・プリント・塗装 処理・防虫処理・防炎処理 厚さ・*図示による・ 合板の張付け・A種・B種 せっこうボードの目地工法 ・突付け工法 適用箇所（下記2工法以外の箇所） ・目透し工法 適用箇所（ ） ・継目処理工法 適用箇所（ ） グラスウール吸音材の取付方法 ・ガラスクロス(104g/m ²)張りの上アンカーピン留め(@450mm)	19 断熱・防露 ユニット及びその他の工事	⑩ 天井回縁・見切縁	・アルミニウム既製品・ <input type="radio"/> 塩化ビニル既製品		⑨ 表示 《20.2.10》	・室名札 材質・アクリル・スチルス・アルミニウム 文字書・エマル書・シート貼り・シルク印刷 寸法(mm) ・ピクトグラフ 材質・アクリル・スチルス・ <input type="radio"/> アルミニウム サイン書・ <input type="radio"/> シート貼り・シルク印刷 寸法(mm)150×150 ・庁名文字 種別・切抜文字・箱文字 材質・ステンレス・黄銅 文字の大きさ(mm)×文字数 ・庁舎案内板 図示による ・視覚障がい者用案内板 図示による ・階数表示板 材質・アクリル・スチルス・アルミニウム 文字書・エマル書・シート貼り・シルク印刷 寸法(mm) ・衝突防止表示 図示による ・非常用進入口等の表示 図示による																																																																						
	2 コンクリート面及び押出 成形セメント板面耐候 性塗料塗り 《18.7.4》	<table><thead><tr><th></th><th>適用箇所</th><th>種 別</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td>・A種・B種・C種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・A種・B種・C種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・A種・B種・C種</td></tr></tbody></table>					適用箇所	種 別				・A種・B種・C種			・A種・B種・C種			・A種・B種・C種	① 断熱材等材料 (19.1.2)	⑩ 断熱材等材料 (19.1.2)	・断熱材 <table><thead><tr><th colspan="2">断熱材の種類</th><th>規格番号</th><th>厚さ 又は使用量</th></tr><tr><th>分類</th><th>材料名</th><th></th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">フェルト状断熱材</td><td><input type="radio"/> グラスウール</td><td><input type="radio"/> JIS A 9504</td><td>50・100</td></tr><tr><td></td><td>・JIS A 9521</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td>・JIS A 9504</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">ボード状断熱材</td><td>・グラスウール</td><td>・JIS A 9504</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ビーズ法ホリスレンフォーム</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・押出法ホリスレンフォーム</td><td>・JIS A 9511</td><td></td></tr><tr><td>・硬質ウタソフォームA種</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">ばら状断熱材</td><td>・ホリスレンフォーム</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・グラスウール</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td>・JIS A 9523</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・セルロースファイバー</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・現場発泡断熱材 種類・*A種1・A種2・A種3 厚さ・*図示による ・防湿材 ・JIS A 6930（住宅用プラスチック系防湿フィルム）によるもの ・JIS Z 1702（発泡用ホリスレンフィルム）によるもの ・JIS K 6781（農業用プラスチック系防湿フィルム）によるもの 厚さ・ ・気密材 ・JIS A 6930によるもの ・JIS A 6111（透湿防水シート）によるもの 厚さ・ 材質・*ステンレス製・アルミニウム製・	断熱材の種類		規格番号	厚さ 又は使用量	分類	材料名			フェルト状断熱材	<input type="radio"/> グラスウール	<input type="radio"/> JIS A 9504	50・100		・JIS A 9521		・ロックウール	・JIS A 9504		ボード状断熱材	・グラスウール	・JIS A 9504		・ロックウール			・ビーズ法ホリスレンフォーム			・押出法ホリスレンフォーム	・JIS A 9511		・硬質ウタソフォームA種			ばら状断熱材	・ホリスレンフォーム			・グラスウール			・ロックウール	・JIS A 9523			・セルロースファイバー							10 煙突ライニング 《20.2.11》	安全使用温度・400℃・600℃						
	適用箇所	種 別																																																																															
		・A種・B種・C種																																																																															
		・A種・B種・C種																																																																															
		・A種・B種・C種																																																																															
断熱材の種類		規格番号	厚さ 又は使用量																																																																														
分類	材料名																																																																																
フェルト状断熱材	<input type="radio"/> グラスウール	<input type="radio"/> JIS A 9504	50・100																																																																														
		・JIS A 9521																																																																															
	・ロックウール	・JIS A 9504																																																																															
ボード状断熱材	・グラスウール	・JIS A 9504																																																																															
	・ロックウール																																																																																
	・ビーズ法ホリスレンフォーム																																																																																
	・押出法ホリスレンフォーム	・JIS A 9511																																																																															
	・硬質ウタソフォームA種																																																																																
ばら状断熱材	・ホリスレンフォーム																																																																																
	・グラスウール																																																																																
	・ロックウール	・JIS A 9523																																																																															
	・セルロースファイバー																																																																																
18 内装工事	① 材料等	トルエン、キシレン等を含む材料については、できるだけ含有量の 少ない材料の使用に努める。また、施工中及び施工後十分な換気を行 う。		8 壁紙張り 《19.8.2》		21 断熱材等材料 (19.1.2)	① 断熱材等材料 (19.1.2)	・断熱材 <table><thead><tr><th colspan="2">断熱材の種類</th><th>規格番号</th><th>厚さ 又は使用量</th></tr><tr><th>分類</th><th>材料名</th><th></th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">フェルト状断熱材</td><td><input type="radio"/> グラスウール</td><td><input type="radio"/> JIS A 9504</td><td>50・100</td></tr><tr><td></td><td>・JIS A 9521</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td>・JIS A 9504</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">ボード状断熱材</td><td>・グラスウール</td><td>・JIS A 9504</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ビーズ法ホリスレンフォーム</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・押出法ホリスレンフォーム</td><td>・JIS A 9511</td><td></td></tr><tr><td>・硬質ウタソフォームA種</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">ばら状断熱材</td><td>・ホリスレンフォーム</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・グラスウール</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td>・JIS A 9523</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・セルロースファイバー</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・現場発泡断熱材 種類・*A種1・A種2・A種3 厚さ・*図示による ・防湿材 ・JIS A 6930（住宅用プラスチック系防湿フィルム）によるもの ・JIS Z 1702（発泡用ホリスレンフィルム）によるもの ・JIS K 6781（農業用プラスチック系防湿フィルム）によるもの 厚さ・ ・気密材 ・JIS A 6930によるもの ・JIS A 6111（透湿防水シート）によるもの 厚さ・ 材質・*ステンレス製・アルミニウム製・	断熱材の種類		規格番号	厚さ 又は使用量	分類	材料名			フェルト状断熱材	<input type="radio"/> グラスウール	<input type="radio"/> JIS A 9504	50・100		・JIS A 9521		・ロックウール	・JIS A 9504		ボード状断熱材	・グラスウール	・JIS A 9504		・ロックウール			・ビーズ法ホリスレンフォーム			・押出法ホリスレンフォーム	・JIS A 9511		・硬質ウタソフォームA種			ばら状断熱材	・ホリスレンフォーム			・グラスウール			・ロックウール	・JIS A 9523			・セルロースファイバー								11 ブラインド 《20.2.12》	<table><thead><tr><th>形式</th><th>スラットの材質</th><th>開閉方式</th><th>スラットの幅(mm)</th><th>使用箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td>・横型</td><td>*アルミニウム合金</td><td>*ギヤ式 ・コード式</td><td>*25 ・35</td><td></td></tr><tr><td>・縦型</td><td>*アルミニウム合金 ・クロス</td><td>・コード式 ・</td><td>・75 ・100</td><td></td></tr></tbody></table>	形式	スラットの材質	開閉方式	スラットの幅(mm)	使用箇所	・横型	*アルミニウム合金	*ギヤ式 ・コード式	*25 ・35		・縦型	*アルミニウム合金 ・クロス	・コード式 ・	・75 ・100			⑨ 表示 《20.2.10》	・室名札 材質・アクリル・スチルス・アルミニウム 文字書・エマル書・シート貼り・シルク印刷 寸法(mm) ・ピクトグラフ 材質・アクリル・スチルス・ <input type="radio"/> アルミニウム サイン書・ <input type="radio"/> シート貼り・シルク印刷 寸法(mm)150×150 ・庁名文字 種別・切抜文字・箱文字 材質・ステンレス・黄銅 文字の大きさ(mm)×文字数 ・庁舎案内板 図示による ・視覚障がい者用案内板 図示による ・階数表示板 材質・アクリル・スチルス・アルミニウム 文字書・エマル書・シート貼り・シルク印刷 寸法(mm) ・衝突防止表示 図示による ・非常用進入口等の表示 図示による
断熱材の種類		規格番号	厚さ 又は使用量																																																																														
分類	材料名																																																																																
フェルト状断熱材	<input type="radio"/> グラスウール	<input type="radio"/> JIS A 9504	50・100																																																																														
		・JIS A 9521																																																																															
	・ロックウール	・JIS A 9504																																																																															
ボード状断熱材	・グラスウール	・JIS A 9504																																																																															
	・ロックウール																																																																																
	・ビーズ法ホリスレンフォーム																																																																																
	・押出法ホリスレンフォーム	・JIS A 9511																																																																															
	・硬質ウタソフォームA種																																																																																
ばら状断熱材	・ホリスレンフォーム																																																																																
	・グラスウール																																																																																
	・ロックウール	・JIS A 9523																																																																															
	・セルロースファイバー																																																																																
形式	スラットの材質	開閉方式	スラットの幅(mm)	使用箇所																																																																													
・横型	*アルミニウム合金	*ギヤ式 ・コード式	*25 ・35																																																																														
・縦型	*アルミニウム合金 ・クロス	・コード式 ・	・75 ・100																																																																														
2 ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り 《19.2.2～3》	・ビニル床シート <table><thead><tr><th>種 類</th><th>記 号</th><th>色 柄</th><th>厚さ(mm)</th><th>工 法</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・発泡層の ないもの</td><td>・FS ・TS</td><td>・無地 ・柄模様</td><td>・2.0 ・2.5</td><td>・突付け ・熱溶接</td><td></td></tr><tr><td>・発泡層の あるもの</td><td>・HS ・KS</td><td>・無地 ・柄模様</td><td>・1.8 ・2.3</td><td>・突付け ・熱溶接</td><td></td></tr></tbody></table> ・ビニル床タイル <table><thead><tr><th>種 類</th><th>記 号</th><th>色 柄</th><th>厚さ(mm)</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・複層ビニル床タイル</td><td>・FT ・</td><td>*無地 ・柄模様</td><td>*2.0 ・3.0</td><td></td></tr><tr><td>・コンポジション</td><td>・KT</td><td>*無地 ・柄模様</td><td>*2.0 ・3.0</td><td></td></tr></tbody></table> ・特殊機能床材（帯電防止） <table><thead><tr><th>種 類</th><th>記 号</th><th>厚さ(mm)</th><th>性 能</th></tr></thead><tbody><tr><td>・床シート</td><td>・FS</td><td>*2.0</td><td>帯電防止性能評価値(JISA1455) 1.2以上～3.2未満</td></tr><tr><td>・床タイル (コポジションビニル床タイル)</td><td>・KT ・FOA ・FOB</td><td>・</td><td>又は体積電気抵抗値(JISA1454) 1×10⁷～10¹⁰</td></tr></tbody></table> ・特殊機能床材（帯電防止以外） <table><thead><tr><th>種 類</th><th>材 質</th><th>厚さ(mm)</th><th>寸法(mm)</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・視覚障害者用床材 (JIS T 9251)</td><td>・塩化ビニル ・合成ゴム</td><td>・2.0 ・3.0</td><td>*300×300</td><td></td></tr><tr><td>・耐動荷重性床シート</td><td>・NC</td><td>・2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・防滑性床シート</td><td>・</td><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・防滑性床タイル</td><td>・</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	種 類	記 号	色 柄	厚さ(mm)	工 法	備 考	・発泡層の ないもの	・FS ・TS	・無地 ・柄模様	・2.0 ・2.5	・突付け ・熱溶接		・発泡層の あるもの	・HS ・KS	・無地 ・柄模様	・1.8 ・2.3	・突付け ・熱溶接		種 類	記 号	色 柄	厚さ(mm)	備 考	・複層ビニル床タイル	・FT ・	*無地 ・柄模様	*2.0 ・3.0		・コンポジション	・KT	*無地 ・柄模様	*2.0 ・3.0		種 類	記 号	厚さ(mm)	性 能	・床シート	・FS	*2.0	帯電防止性能評価値(JISA1455) 1.2以上～3.2未満	・床タイル (コポジションビニル床タイル)	・KT ・FOA ・FOB	・	又は体積電気抵抗値(JISA1454) 1×10 ⁷ ～10 ¹⁰	種 類	材 質	厚さ(mm)	寸法(mm)	備 考	・視覚障害者用床材 (JIS T 9251)	・塩化ビニル ・合成ゴム	・2.0 ・3.0	*300×300		・耐動荷重性床シート	・NC	・2.0			・防滑性床シート	・	・			・防滑性床タイル	・	・				12 ローラスクリーン 《20.2.13》	操作方法 ・スプリング式・チェーン式 材質・布製・ガラス繊維製・木製 製造所等 幅・高さ・*図示による							
種 類	記 号	色 柄	厚さ(mm)	工 法	備 考																																																																												
・発泡層の ないもの	・FS ・TS	・無地 ・柄模様	・2.0 ・2.5	・突付け ・熱溶接																																																																													
・発泡層の あるもの	・HS ・KS	・無地 ・柄模様	・1.8 ・2.3	・突付け ・熱溶接																																																																													
種 類	記 号	色 柄	厚さ(mm)	備 考																																																																													
・複層ビニル床タイル	・FT ・	*無地 ・柄模様	*2.0 ・3.0																																																																														
・コンポジション	・KT	*無地 ・柄模様	*2.0 ・3.0																																																																														
種 類	記 号	厚さ(mm)	性 能																																																																														
・床シート	・FS	*2.0	帯電防止性能評価値(JISA1455) 1.2以上～3.2未満																																																																														
・床タイル (コポジションビニル床タイル)	・KT ・FOA ・FOB	・	又は体積電気抵抗値(JISA1454) 1×10 ⁷ ～10 ¹⁰																																																																														
種 類	材 質	厚さ(mm)	寸法(mm)	備 考																																																																													
・視覚障害者用床材 (JIS T 9251)	・塩化ビニル ・合成ゴム	・2.0 ・3.0	*300×300																																																																														
・耐動荷重性床シート	・NC	・2.0																																																																															
・防滑性床シート	・	・																																																																															
・防滑性床タイル	・	・																																																																															
3 カーペット敷き 《19.3.3～4》	施工箇所（ ） ・織じゅうたん（参考品番： ） 種別・A種・B種・C種（表19.3.1） ・タフテッドカーペット（参考品番： ） パイルの形状・ループ・カット・パイル長mm 工法・グリッパー工法・全面接着工法 厚さ(mm)・4.0・7.0(ラーパー付) ・タイルカーペット（参考品番： ） <table><thead><tr><th>種 別</th><th>パイル形状</th><th>寸法(mm)</th><th>総厚さ(mm)</th><th>制電性 (人体帯電電位)</th><th>施工箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td>*第一種 ・第二種</td><td>*ループ ・カット</td><td>*500×500</td><td>*6.5 ・</td><td>・3kV以下 ・</td><td></td></tr><tr><td>*第一種 ・第二種</td><td>*ループ ・カット</td><td>*500×500</td><td>*6.5 ・</td><td>・3kV以下 ・</td><td></td></tr><tr><td>*第一種 ・第二種</td><td>*ループ ・カット</td><td>*500×500</td><td>*6.5 ・</td><td>・3kV以下 ・</td><td></td></tr></tbody></table> 人体帯電電位の測定条件は、JIS L 1023(23℃ 25%RH 合成底靴)による。	種 別	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	制電性 (人体帯電電位)	施工箇所	*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・		*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・		*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・			13 カーテン及び カーテンレール 《20.2.14》	・カーテン <table><thead><tr><th>施工箇所</th><th></th><th></th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>きれ地の種別</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>品質・製造所</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ひだの種類</td><td>・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ</td><td>・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ</td><td>・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ</td></tr><tr><td>開閉形式</td><td>・片引き ・手引き</td><td>・引掛け ・電動</td><td>・片引き ・引掛け ・電動</td></tr><tr><td>操作方式</td><td>・片引き ・ひも引き</td><td>・引掛け ・電動</td><td>・片引き ・引掛け ・電動</td></tr><tr><td>備 考</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・カーテンレール及び付属品 強さ・10-90・10-60 材料・アルミニウム及びアルミニウム合金・スチルス 形状・角形・C形・D形 本数・シングル・ダブル	施工箇所				きれ地の種別				品質・製造所				ひだの種類	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ	開閉形式	・片引き ・手引き	・引掛け ・電動	・片引き ・引掛け ・電動	操作方式	・片引き ・ひも引き	・引掛け ・電動	・片引き ・引掛け ・電動	備 考																												
種 別	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	制電性 (人体帯電電位)	施工箇所																																																																												
*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・																																																																													
*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・																																																																													
*第一種 ・第二種	*ループ ・カット	*500×500	*6.5 ・	・3kV以下 ・																																																																													
施工箇所																																																																																	
きれ地の種別																																																																																	
品質・製造所																																																																																	
ひだの種類	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ	・フレンチひだ、片ひだ ・箱ひだ、つまひだ ・フランスひだ																																																																														
開閉形式	・片引き ・手引き	・引掛け ・電動	・片引き ・引掛け ・電動																																																																														
操作方式	・片引き ・ひも引き	・引掛け ・電動	・片引き ・引掛け ・電動																																																																														
備 考																																																																																	
					14 くつふきマット	材種（受け枠はステンレス製とする） ・ステンレス製・アルミニウム製・ビニル製																																																																											
					15 アコーディオン カーテン、ドア	消防法に規定する防災加工を行ったものとする。																																																																											

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																				
	16 キッチンキャビネット	規格 ・ 一般品（製造所等） <table><tr><th>品 名</th><th colspan="2">材 質</th><th>寸 法（mm）</th></tr><tr><td>・ 流し台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ コンロ台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ 調理台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ 吊戸棚</td><td></td><td>* 木製</td><td>L＝ H＝</td></tr><tr><td>・ レンジフード ・ 換気フード</td><td></td><td>* 鋼製</td><td>L＝</td></tr></table> 流し台は、トラップ（水封50mm以上）、網かご、包丁差し付きとする。 トラップへの配水管接続 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 水切棚 材質 ・ ステンレス ・ アルミニウム 段数 ・ 1 段 ・ 2 段 寸法（mm） L＝	品 名	材 質		寸 法（mm）	・ 流し台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ コンロ台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ 調理台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ 吊戸棚		* 木製	L＝ H＝	・ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製	L＝	20 排水工事	① 排水管 《21. 2. 1》 材種 ・ 遠心力鉄筋コンクリート管 種類 ・ 外圧管B 1 ・ 継手 ・ ゴム接合 ・ ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（○CP ・ VU ・ RS-VU ） 排水樹 ○ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ○ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ・ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メインパネリチ ・ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ノズリップ ・ 適用する ・ 適用しない	5 カラー舗装 《22. 6. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 舗装の種類 * 加熱系 ・ アスファルト混合物 ・ 石油樹脂系混合物（顔料の添加量 ・ ） 添加する着色骨材又は自然石 ・ ・ 常温系 ・ 樹脂系混合物 ・ ニート工法 ・ 塗布工法 配合その他 6 透水性アスファルト舗装 《22. 6. 2～6》 透水性アスファルト舗装の厚さ * 図示による 透水性アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う * 行わない 7 ブロック系舗装 《22. 8. 2～5》 舗装の構成及び厚さ * 図示による ・ 標準詳細図による（9- - ） ・ コンクリート平板 種類 ・ 普通平板 ・ 透水平板 ・ 保水性平板 寸法（mm） * 300×300×60 ・ ○ インターロッキングブロック 材質 ・ コンクリート製 ○ れんが製 種類 * 普通 ・ 透水性 ・ 保水性 ・ 視覚障害者用 曲げ強度 * 5 MPa以上 ・ 3 MPa以上 ・ 4 MPa以上 色彩 * カラー ・ ナチュラル 形状 ・ 正方形 ○ 長方形 ・ 六角形 ・ 厚さ（mm） ○ 6 0 ・ 8 0 ・ 1 0 0 製造所等： クッション材 * 砂 ○ から練りモルタル ・ 舗石 種類 ・ 形状、寸法 * 図示による ・ 8 砂利敷き 《22. 9. 2～5》 ・ A 種（施工箇所： ） ・ B 種（施工箇所： ） 9 ライン引き	23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート間知ブロック積み 《20. 4. 2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B 2 旗ざお 材質 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所： 3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき 4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所： 5 視覚障がい者誘導用注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ○ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） * 300×300 形状 JIS T 9251 による 6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所： 7 サイン ピクトサイン アルミt3.0 シート貼り 木枠付 サイズ 450角・180角
品 名	材 質		寸 法（mm）																												
・ 流し台	* ステンレス	* 木製	L＝																												
・ コンロ台	* ステンレス	* 木製	L＝																												
・ 調理台	* ステンレス	* 木製	L＝																												
・ 吊戸棚		* 木製	L＝ H＝																												
・ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製	L＝																												
17 点検口	・ 天井点検口 寸法（mm） * 450×450 ・ 材質 * アルミニウム ・ ・ 床点検口 寸法（mm） * 600×600 ・ 材質 * ステンレス ・ アルミニウム	③ 埋戻しに用いる材料 《21. 2. 1（m）》 ④ 街きよ、縁石、側溝 《21. 4. 3》	種別 ・ A種 * B種 ・ C種 ・ D種 《表3. 2. 1》 形状・寸法 * 図示による	8 植栽工事	1 植栽地の確認等 《23. 1. 3》 2 植栽基盤 《23. 2. 2～4》 3 支柱材 《23. 3. 2（c）》 4 新植樹木の枯補償 《23. 3. 4》 5 移植樹木の枯損処置 《23. 3. 6》	土壌の水素イオン濃度指数（PH）試験 ・ 行う ・ 行わない 電気伝導度（EC）の試験 ・ 行う ・ 行わない 植栽基盤整備工法 樹木 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 芝、地被類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 排水 ・ 暗きよ ・ 開きよ ・ 排水層 ・ 縦穴排水 土壌改良材（適用箇所は図示による） ・ バーク堆肥 製品は以下の各項目を満たすものとする ① 有機物の含有量（乾物） 70%以上 ② 炭素窒素比〔C/N比〕 35以下 ③ 陽イオン交換容量〔CEC〕（乾物） 70meq/100g以上 ④ pH 5. 5～7. 5 ⑤ 水分 55～65% ⑥ 幼植物試験の結果 生育阻害その他異常が認められない ⑦ 窒素全量〔N〕（現物） 0. 5%以上 ⑧ リン酸全量〔P205〕（現物） 0. 2%以上 ⑨ カリ全量〔K20〕（現物） 0. 1%以上 ・ 下水汚泥コンポスト 製品は以下の各項目を満たすものとする ① 有機物の含有量（乾物） 35%以上 ② 炭素窒素比〔C/N比〕 20以下 ③ pH 8. 5以下 ④ 水分 50%以下 ⑤ 窒素全量〔N〕（現物） 0. 8%以上 ⑥ リン酸全量〔P205〕（現物） 1. 0%以上 ⑦ アルカリ分（現物） 15%以下 ・ 間伐材 ・ 真竹 ・ 加圧式防腐処理丸太 （防腐剤：CUAZ-2、CUAZ-3、AAC-1、AAC-2、NZN、ACQ） 補償期間 * 引き渡しの日から1年間 枯損処置を行う期間 * 引き渡しの日から1年間																									
18 屋上点検口	形式 * 公共住宅標準詳細設計図集による 材質 * ステンレス ・ 鋼製 形状 * 丸形（600φ） ・ 角形（600角）	① 路床 《22. 2. 2～5》 路床の構成 ・ 遮断層 厚さ mm ・ 凍上抑制層 厚さ mm 材料 ・ フィルター層 厚さ mm 路床安定処理 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ セメント系安定材 ・ 普通セメント ・ 高炉セメントB種 ・ 石灰系安定材 （処理厚さ mm 目標CBR ・ 5以上） ・ 盛土に用いる材料 《表3. 2. 1》 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 遮断層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） ・ 凍上抑制層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） フィルター層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量6%以下） ・ 試験 ・ 路床土のCBR試験 ・ 路床締固め度試験 ・ 砂の粒度試験 ・ 現場CBR試験 路盤の厚さ * 図示による 路盤の厚さ試験 * 行う ・ 行わない 路盤の締固め度試験 * 行う ・ 行わない	②2 植栽工事																												
19 天井裏換気パイプ	材質 * 塩化ビニル ・ ステンレス 径（mm） * 50 ・ 外部付属品 ・ アミ ・ エルボ ・ イゲタ	③ 路盤 《22. 3. 2～5》 ④ アスファルト舗装 《22. 4. 2～6》 舗装の構成 * 図示による 種別 * 再生加熱アスファルト混合物 ・ 加熱アスファルト混合物 ・ 廃ペットボトル混合再生加熱アスファルト混合物（混合率 5%） 加熱アスファルト混合物等の種類 （表22. 4. 5） 表層 * 密粒度アスファルト混合物（13） ・ 密粒度アスファルト混合物（13F） 基層 ・ 粗粒度アスファルト混合物（20） シーリングコート ・ 行う * 行わない アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う * 行わない																													
20 床下換気孔	材質 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 寸法（mm） ・ 防虫網 ・ ステンレス製 ・ 合成樹脂製	④ コンクリート舗装 《22. 5. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する * 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う * 行わない																													
21 階段及び廊下手すり	規格 ・ 一般品 握り部材質 ・ 合成樹脂 ・ ステンレス ・ 木 握り部径（mm） ・ 34 ・ 38 ・ 40	21 舗装工事	① 路床 《22. 2. 2～5》 路床の構成 ・ 遮断層 厚さ mm ・ 凍上抑制層 厚さ mm 材料 ・ フィルター層 厚さ mm 路床安定処理 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ セメント系安定材 ・ 普通セメント ・ 高炉セメントB種 ・ 石灰系安定材 （処理厚さ mm 目標CBR ・ 5以上） ・ 盛土に用いる材料 《表3. 2. 1》 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 遮断層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） ・ 凍上抑制層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） フィルター層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量6%以下） ・ 試験 ・ 路床土のCBR試験 ・ 路床締固め度試験 ・ 砂の粒度試験 ・ 現場CBR試験 路盤の厚さ * 図示による 路盤の厚さ試験 * 行う ・ 行わない 路盤の締固め度試験 * 行う ・ 行わない																												
22 補助手すり	規格 ・ 標準詳細図による ・ 一般品 握り部材質 ・ 合成樹脂被覆ステンレス ・ ステンレス ・ 木 握り部径（mm） ・ 34 ・ 38 ・ 40		② 路盤 《22. 3. 2～5》 ④ アスファルト舗装 《22. 4. 2～6》 舗装の構成 * 図示による 種別 * 再生加熱アスファルト混合物 ・ 加熱アスファルト混合物 ・ 廃ペットボトル混合再生加熱アスファルト混合物（混合率 5%） 加熱アスファルト混合物等の種類 （表22. 4. 5） 表層 * 密粒度アスファルト混合物（13） ・ 密粒度アスファルト混合物（13F） 基層 ・ 粗粒度アスファルト混合物（20） シーリングコート ・ 行う * 行わない アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う * 行わない																												
23 タオル掛け	形式 * 一般品（製造所： ） ・ 公共住宅標準詳細設計図集（*A ・ B ・ C ・ D） 材質 ・ ステンレス ・ 樹脂被覆ステンレス 寸法（mm） ・ L=300 ・ L=450 ・ L=600 ・		④ コンクリート舗装 《22. 5. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する * 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う * 行わない																												
24 浴室ユニット	規格 ・ 一般品 製造所等 外形呼び寸法 ・ 1 2 1 6 ・ 1 6 1 6 ・		④ コンクリート舗装 《22. 5. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する * 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う * 行わない																												
25 窯業系サイディング工事 （19. 3. 2）	サイディング材 種類 ・ モエンスアイディング 木目調（ニチハ）同等 形状 ・ 図示 厚さ ・ 図示 工法 ・ 縦張り工法 ○ 横張り工法		④ コンクリート舗装 《22. 5. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する * 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う * 行わない																												
26 複合金属サイディング工事 （19. 3. 3）	サイディング材 種類 ・ 形状 ・ 厚さ ・ 工法 ・ 縦張り工法 ・ 横張り工法		④ コンクリート舗装 《22. 5. 2～6》 舗装の構成及び厚さ * 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する * 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う * 行わない																												
		 株式会社 坂本建築設計事務所 SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE	〒690-0887 松江市殿町97 一級建築士事務所登録 島根-1338 一級建築士登録 242983 坂本拓三	TEL(0852) 25-2222 島根-1338 坂本拓三	工事名 図面名	SAKURAマルシェ(仮称)新築工事			作成日 代表 検 担	平成30年3月			A・C・E・P・M																		
						特記仕様書(5)				縮尺 - - -																					
													A-5																		

章

使用材料表1（5軸組工法）壁構造系（工事）（6・2・2・2・2）（

特記事項

○「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	構造材の種類		等級	含水率（%）				
土台	桧	・構造材Ⅰ	○構造材Ⅱ	・乙種	・1級	・2級	○3級	・15	○20
梁	松	・構造材Ⅰ	・構造材Ⅱ	・乙種	・1級	・2級	○3級	・15	○20
柱	杉	・構造材Ⅰ	・構造材Ⅱ	○乙種	・1級	・2級	○3級	・15	○20
		・構造材Ⅰ	・構造材Ⅱ	・乙種	・1級	・2級	・3級	・15	・20
		・構造材Ⅰ	・構造材Ⅱ	・乙種	・1級	・2級	・3級	・15	・20

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	曲げ性能等級	含水率（%）	
			・15	・20
			・15	・20
			・15	・20

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	形状	含水率（%）			
		・特級	・1級	・2級	・耳付材	・10	・13
		・特級	・1級	・2級	・耳付材	・10	・13
		・特級	・1級	・2級	・耳付材	・10	・13

* 加工前に構造耐力上主要な部分である柱及び横架材全数について、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

○無等級材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（%）	材面の品質
母屋、東、火打、垂木	米松	○20	指定なし
		・	
		・	

* 加工前に構造耐力上主要な部分である柱及び横架材全数について、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（%）

・「製材の日本農林規格」による下地用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	含水率（%）		
		・1級	・2級	・15	*20
		・1級	・2級	・15	*20
		・1級	・2級	・15	*20

・「集成材の日本農林規格」による構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	強度等級	材面の品質	接着性能（使用環境）			
		・特級	・1級	・2級	・A	・B	・C
		・特級	・1級	・2級	・A	・B	・C
		・特級	・1級	・2級	・A	・B	・C

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	芯材の樹種	化粧薄板の樹種	化粧薄板の厚さ（mm）

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による甲種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級			
			・特級	・1級	・2級	・3級
			・特級	・1級	・2級	・3級

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による乙種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級		
			・コンストラクション	・スタンダード	・コティリティ
			・コンストラクション	・スタンダード	・コティリティ

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」によるMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	曲げ応力等級

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級	含水率（%）

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級			
			・特級	・1級	・2級	・3級
			・特級	・1級	・2級	・3級

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級		
			・コンストラクション	・スタンダード	・コティリティ
			・コンストラクション	・スタンダード	・コティリティ

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級	含水率（%）

章

特記事項

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	接着性能(使用環境)	曲げヤング係数区分		
		・特級	・1級	・2級	・1	・2
		・特級	・1級	・2級	・1	・2
		・特級	・1級	・2級	・1	・2

・丸太材（詳細は図示による）

＊加工前に構造耐力上主要な部分である柱及び横架材全数について、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・木質接着成形軸材料（詳細は図示による）

・木質複合軸材料（詳細は図示による）

・木質断熱複合パネル（詳細は図示による）

・木質接着複合パネル（詳細は図示による）

使用材料表2（5軸組工法）壁構造系（工事）（6・2・2・2・2）

○「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工場所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種	接合の程度	板面の品質	防虫処理の適用	強度等級の適用
屋根	○15	＊2級	針葉樹	＊1類	○C-D	・適用する	・適用する
		・1級		○特類	・	○適用しない	○適用しない
	・9	＊2級		＊1類	・C-D	・適用する	・適用する
		・1級		・特類	・	・適用しない	・適用しない
	・	＊2級		＊1類	・C-D	・適用する	・適用する
		・1級		・特類	・	・適用しない	・適用しない

・パーティクルボード

施工場所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)		
		＊13	・	・U	・M	・P	・
							・
							・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工場所	等級	厚さ(mm)			
	・1級	・2級	・3級	・4級	・
	・1級	・2級	・3級	・4級	・
	・1級	・2級	・3級	・4級	・

・ハードファイバーボード

施工場所	厚さ(mm)	油、油脂等の特殊処理	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	難燃性による区分

・パルプセメント板

施工場所	厚さ(mm)	種類		備考	
		かさ比重による区分		化粧加工の有無	
		・0.8板	・1.0板	・普通板	・化粧板
		・0.8板	・1.0板	・普通板	・化粧板
		・0.8板	・1.0板	・普通板	・化粧板

使用材料表3（6軸組工法）軸構造系（工事）（6・2・2・2・2）

特記事項

・「集成材の日本農林規格」による構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	強度等級	材面の品質	接着性能（使用環境）
			・特級　・1級　・2級	・A　・B　・C
			・特級　・1級　・2級	・A　・B　・C
			・特級　・1級　・2級	・A　・B　・C

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	芯材の樹種	化粧薄板の樹種	化粧薄板の厚さ（mm）
			・
			・
			・

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	接着性能（使用環境）	曲げヤング係数区分
		・特級　・1級　・2級	・1　・2	
		・特級　・1級　・2級	・1　・2	
		・特級　・1級　・2級	・1　・2	

・「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	構造材の種類	等級	含水率（％）
		・構造材Ⅰ　・構造材Ⅱ　・乙種	・1級　・2級　・3級	・15　・20
		・構造材Ⅰ　・構造材Ⅱ　・乙種	・1級　・2級　・3級	・15　・20
		・構造材Ⅰ　・構造材Ⅱ　・乙種	・1級　・2級　・3級	・15　・20
		・構造材Ⅰ　・構造材Ⅱ　・乙種	・1級　・2級　・3級	・15　・20
		・構造材Ⅰ　・構造材Ⅱ　・乙種	・1級　・2級　・3級	・15　・20

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	曲げ性能等級	含水率（％）
			・15　・20
			・15　・20
			・15　・20

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（％）

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	形状	含水率（％）
		・特級　・1級　・2級	・耳付材	・10　・13
		・特級　・1級　・2級	・耳付材	・10　・13
		・特級　・1級　・2級	・耳付材	・10　・13

* 加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・無等級材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（％）	材面の品質
		・	
		・	
		・	

* 加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による甲種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級
			・特級　・1級　・2級　・3級
			・特級　・1級　・2級　・3級

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による乙種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級
			・コンストラクション　・スタンダード　・コティリティ
			・コンストラクション　・スタンダード　・コティリティ

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」によるMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	曲げ応力等級

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級	含水率（％）

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級
			・特級　・1級　・2級　・3級
			・特級　・1級　・2級　・3級

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級
			・コンストラクション　・スタンダード　・コティリティ
			・コンストラクション　・スタンダード　・コティリティ

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式（mm）	等級	含水率（％）

章

特記事項

使用材料表4（6軸組工法）軸構造系（工事）（6・2・2・2・2）

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工場所	厚さ (mm)	等級	表板の樹種	接合の程度	板面の品質	強度等級の適用	強度等級の適用
	・	・ * 2 級 ・ 1 級		・ * 1 類 ・ 特類	・ C-D ・	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
	・	・ * 2 級 ・ 1 級		・ * 1 類 ・ 特類	・ C-D ・	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
	・	・ * 2 級 ・ 1 級		・ * 1 類 ・ 特類	・ C-D ・	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない

・パーティクルボード

施工場所	表表面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤 による区分	難燃性 による区分	厚さ (mm)	
		・ * 13	・ U	・ M	・ P	・
						・
						・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工場所	等級	厚さ (mm)
	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級	・
	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級	・
	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級	・

	株式会社 坂本建築設計事務所 SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE	〒690-0887 松江市殿町97 一級建築士事務所登録 島根-1338 一級建築士登録 242983 坂本 拓三	TEL (0852) 25-2222 島根-1338 坂本 拓三	工事名 図面名	SAKURAマルシェ(仮称)新築工事 特記仕様書(6)	縮尺	作成日 代表	平成30年3月 検 担	A・C・E・P・M A-6
---	---	---	--	------------	------------------------------------	----	-----------	-------------------	----------------------